

ロータリー正会員の責務

■会員の責務■

ロータリアンがロータリーから何を得るかは、ロータリーのために何をしたかにかかっています。会員としての義務規定の多くは、ロータリー活動に全面的に参加し、その体験を楽しむことを目的に定められています。

■出席■

毎週、例会に出席することで、クラブでの親睦を深め、専門分野や個人的知識を豊かにすることができます。会員が所属クラブの例会に欠席した場合は、それを補うため、世界中に存在する他のクラブの例会に出席してメイクアップをし、ロータリーでの体験をさらに広げることが奨励されています。

■奉仕■

クラブの会員は、地元や海外での奉仕プロジェクトに参加し、自分の時間と才能を最大限に生かせるところでボランティア活動を行うことができます。以下の「五大奉仕部門」は、ロータリーの理念の礎であり、クラブ活動の土台を成しています。

- ・クラブ奉仕は、クラブ内の親睦を充実させ、クラブの機能を効果的に高めることを主眼とします。
- ・職業奉仕は、ロータリアンが自らの職業を通じて人々に奉仕し、高い道德水準を実践することを奨励します。
- ・社会奉仕は、地域社会の人々の生活の質を向上させるためにクラブが行うプロジェクトや活動です。
- ・国際奉仕は、世界中におけるロータリーの人道的な活動を広げ、世界理解と平和を推進する活動を含んでいます。
- ・青少年奉仕は、指導力養成活動、奉仕プロジェクト、交換プログラムを通じて、青少年と若者によって好ましい変化がもたらされることを認識するものです。

■新会員の推薦と現会員の維持■

充実したクラブを保つためには、すべてのロータリアンが、新会員をロータリーに入会させるという責務を分かち合わなければなりません。新会員でも、クラブ例会にゲストを招いたり、奉仕プロジェクトに参加するよう誘うことができます。もう一つの責務は、会員にロータリーに積極的に参加してもらうことです。クラブの親睦を充実させ、奉仕プロジェクトに早期に参加するよう奨励することが、会員を維持する最善の方法です。

■会費■

クラブ会員には、クラブ、地区、国際ロータリーへの会費、ならびに該当するロータリー雑誌の定期購読料を支払う義務があります。

■リーダーシップ■

クラブ会員には、クラブ内にとどまらず、クラブの枠を超えて指導力を発揮するよう奨励されています。